



環境報告

CONTENTS

環境の取り組み 「連結中期環境計画」	16
環境マネジメントシステム	17
事業活動における環境負荷	19
地球温暖化防止	21
有害物質／廃棄物対応	23
土壌環境対応	24
環境保全施策と 環境コミュニケーション	25

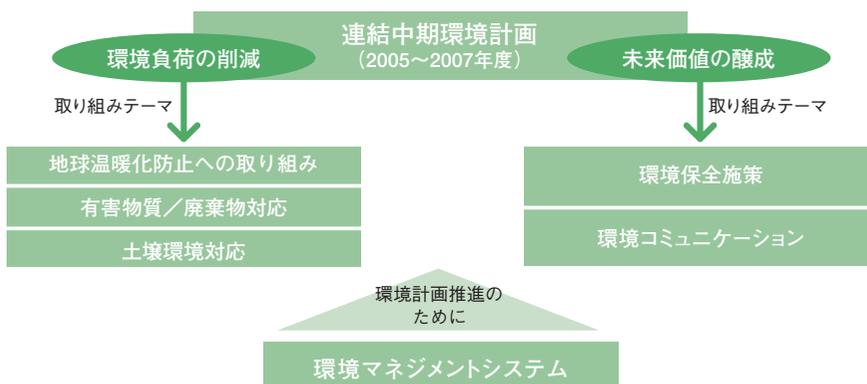
ずっと地球で暮らそう。

WEBはこちら <http://www.cosmo-oil.co.jp/sustainable/06/env/index.html>

コスモ石油グループが一体となって取り組む「連結中期環境計画」の2005年度の活動を中心に報告します。

コスモ石油グループは、2005年度から3年間の連結中期環境計画を新たにスタートさせ、「環境負荷削減」と、地球規模の持続可能な社会実現に向けた「未来価値醸成」の2つの切り口から取り組んでいます。コスモ石油では2002年度から2004年度まで、単体の環境中期計画「プーア21」を進めていましたが、2005年度からは関係会社も含め、グループ一体となった環境経営をめざしています。

環境の取り組み「連結中期環境計画」



連結中期環境計画

テーマ	主な目標	2005年度の主な実績	今後の課題	
環境負荷削減	地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> ●コスモ石油：製油所の省エネルギーと排出権取引の活用による、京都議定書第1約束期間（2008-2012）のエネルギー消費原単位1990年度比△15% ●対象関係会社：各社目標を策定、推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●コスモ石油：製油所省エネルギーにて2005年度目標△10.9%に対し△13.5%達成 ※2004年度、1,000千t-CO₂の排出権取得契約締結済 ●対象会社：目標策定が終了 	●さらなる省エネルギーを図るべく追加策を検討し取り組む
	有害物質／廃棄物対応	<ul style="list-style-type: none"> ●コスモ石油：産業廃棄物最終処分率期間平均1%未滿 ●環境汚染物質／化学物質／産業廃棄物の管理徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ●最終処分率0.7%達成 ●アスベスト対策の実施 ●PCBの適正な管理の実施 	●施策の継続と改善を図る ●適切な管理を継続して行う
	土壌環境対応	●調査結果に応じた迅速な対策、外部影響の未然防止、施設管理・運営管理の強化などの施策実施	<ul style="list-style-type: none"> ●社有SSの計画的な調査と浄化対応を実施 ●全SSを対象とした管理体制強化と啓発活動を実施 	●関係会社の事業用地についても同様の対応を実施していく
未来価値醸成	環境保全施策	<ul style="list-style-type: none"> <オフィスグリーン> ●コスモ石油（2003年度比2007年度目標）：コピー用紙△16%、社有車燃料△18%、事務所電力△10% ●対象会社（2004年度比2007年度目標）：コピー用紙△14%、社有車燃料△12%、事務所電力△11% 	<ul style="list-style-type: none"> ●コスモ石油：コピー用紙△9%、社有車燃料△18%、事務所電力△8% ●対象会社：コピー用紙1%、社有車燃料△9%、事務所電力△3% 	●中計目標達成に向け、先行事業所の事例共有化など取り組みを推進
	環境コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <グリーン購入> ●物品のグリーン購入およびサプライヤーの環境対応ボトムアップ <環境貢献・協力活動> 	<ul style="list-style-type: none"> ●グリーン購入基準にそって継続した取り組みを展開、同時にサプライヤーの選定作業を実施 ●コスモ石油エコカード基金活動、海外技術協力活動などの実施 	●グリーン購入品の対象範囲の拡大 ●サプライヤーのグリーンサプライヤー化30社をめざす ●SSや製油所などでの地域貢献の強化を図る
	環境コミュニケーション	●社会全体および各ステークホルダーを対象とした情報発信と双方向コミュニケーションの推進	●環境広告（CM・ラジオ）などの実施、ネットムービーの制作など	●新たな課題として「エコ」カード会員などステークホルダーとの対話に取り組む

* △は削減を表す